

あなたの業務について考えるセミナー

(公財)愛知県都市整備協会 特別研修のご案内

役所の日々の業務で、「仕事に満足感が得られない。」というモヤモヤに直面したり、「課内の風通しがあまり良くなく、何か大きな問題が起きそうな気がする。」というような不安や経験をしたことはありませんでしょうか？

本セミナーでは、愛知県職員が自らの経験等をお話しし、皆さんが日々の業務を何か変化させるきっかけづくりの場となることを期待して実施します。企画する中で、今回は法政大学の渡邊先生から「市民とともに橋をかける」と題して講義をいただけることになりました。

技術的知識は不要な内容ですので、事務系職員の方も、積極的な参加をお待ちしております。



桜城橋ふき (岡崎市)



出島表門橋はしふき (長崎市)

R4
1/18 Tue 13:10~ (開場13:00)
名古屋銀行協会 大ホール (〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-4-2)

(1) 市民とともに橋をかける

歴史ある長崎の出島に橋をかける出島表門橋架橋プロジェクトにおいて、事業に反対する住民と「合意形成」ではなく「共感」を得ることによって、全体が一つの方向へ動き出すように変化していった経過等を講義いただきます。

講師：渡邊竜一 (法政大学専任講師、(株)ネイ&パートナーズジャパン代表取締役)

国内外の土木設計会社で公共施設の設計に取り組み、2012年(平成24年)に(株)ネイ&パートナーズジャパンを設立。出島表門橋、新札幌アクティブリンクなどのプロジェクトに携わる。土木学会田中賞、グッドデザイン賞ベスト100、AACA大賞、都市景観大賞、地域づくり表彰特別賞、土木学会広報大賞優秀賞など

(2) やりがいのある仕事と私事

地元岡崎で殿橋を架け替える「ツインブリッジ構想」を選挙公約に市長が当選。市民として殿橋の将来について考える会議に参加。会議で殿橋は補修・長寿命化の方向へ。その後転勤で殿橋の担当となり、リニューアル工事に携わることに…。その経験を紹介しながら、地方自治体の職員としての仕事のかかわり方、やりがいと私事について考えます。

講師：宮川洋一 (愛知県建設局東三河建設事務所道路整備課課長補佐)

平成7年愛知県入庁、建設部都市整備課、名古屋高速道路公社設計課、西三河建設事務所などを歴任し、橋梁新設、補強、補修設計、管理に多く携わる。「あいち橋の会」の設立や地元のまちづくり活動「桜城橋ふき」などを実践している。

(3) 事故ゼロ現場から学ぶ職場のコミュニケーションづくり

「工事中事故ゼロを実現している現場所長」から聞いた『信頼関係作りが最重要』という見解と、取組状況の聴取から得られた知見を基に、信頼関係作りとは何かを説明し、自ら経験してきた職場での信頼関係作りの一例を紹介します。

講師：若林仁 (共和コンクリート工業(株)名古屋支店理事)

昭和55年愛知県入庁、建設部道路建設課、知多建設事務所、日本国際博覧会協会などを歴任。道路関係事業に多く携わる。人が能力を発揮していく時が「素晴らしい」と感じたこと等、現役時代の体験を基に、働く人が元気になる情報発信を目指して活動中。「公務員を元気にする会」発足。